

ふるさと雇用再生特別基金事業事例集

【提案公募方式により採択した事業】

①	介護・福祉分野	1
②	子育て分野	3
③	医療分野	4
④	産業振興分野	5
⑤	情報通信分野	10
⑥	観光分野	11
⑦	環境分野	16
⑧	農林漁業分野	19
⑨	教育・文化分野	20

平成22年10月
厚生労働省職業安定局
地域雇用対策室

地域人材連携サロン事業【東京都足立区】

事業概要

少子高齢化や核家族化が進行する中、安心して子育てを行う環境づくりを進めるためには、多様な世代が参加し、地域全体で子育て支援を行う必要がある。本事業においては、乳幼児が自由に遊ぶ「サロンスペース」と、保育士資格を持ったスタッフが常駐して、「一時預かりサービス」を提供するとともに、子育て中の母親、高齢者、障がい者の方々など、多世代の交流が可能となるコミュニティサロンを運営する。



委託先

特定非営利法人ぷらちなくらぶ
(所在地:東京都足立区)

事業費

平成22年度 1,207万円 (計画)

雇用創出数

4人

事業開始時期

平成22年4月

新規雇用者が従事する業務の内容

地域の子育て中の保護者の交流とあわせ、高齢者、障がい者も集うサロン事業を中心にしつつ、乳幼児の一時預かり施設を備え、そこに集う人々を人的資源として活用しながら、地域コミュニティを形成し、地域企業とも連携を図る事を目的とする「地域人材連携サロン」事業の企画・運営を行う。

地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

東京都 0.62倍 (季節調整値)



外観は窓が広くて、外から様子がよくわかります。通りがかりの人から声を掛けられることもあるそうです。

雇用創出効果以外の 事業実施効果

人的な地域活性化基盤の構築、潜在能力の有効活用。高齢者と障がい者との横断的な人材連携。地域企業を中心とした中小企業の活性化、マーケティング連携

委託先事業者の声

単なる手助けではなく、全ての人々が持っている潜在的な能力を引き出し、高め、自立できるように、活動してきた経験をこの事業に生かしたいと考えています。

新規雇用者の声

自分の経験を生かしながら、集う人々も巻き込みつつ、事業として組み立てていく事にとても魅力を感じています。日々様々な人々と関わる楽しさがあります。

事業の利用者の声

これまでの育児サロンとは違い、様々な情報が展示されてとても新鮮に感じます。自分にも何かできる部分がないか見直すきっかけにもなりました。

今後の事業展開

当サロンの運営をモデルとし、区内に同様の事業形態のサロンを水平展開。地域活性化事業として全国的に啓蒙活動。

サロン内部の様子



みんな元気に遊んでいます。

企業PRスペース



企業、お店の新商品やサービスを
紹介しています。

理事長も子どもが大好きです★



地域情報MAP



要介護者への京都観光支援事業【京都府】

事業概要

要介護者の京都観光を容易にするため、看護師やホームヘルパーが同行する形で京都観光の介助や外出介助などを行う。

委託先

株式会社旅のお手伝い楽楽
(本社:京都府京都市)

事業費

平成21年度 約 1,346万円 (実績)
平成22年度 約 5,028万円 (計画)

雇用創出数

10人

事業開始時期

平成21年11月

新規雇用者が従事する業務の内容

- ・要介護者に対する旅行同行サポート
- ・バリアフリー情報の調査、収集 等

京都府



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

京都府 0.51倍 (季節調整値)



【久しぶりの京都】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

バリアフリー情報の充実及び要介護者へのサポートサービスを行う事により、多くの方への京都観光誘致。またそれに伴うホテル、観光施設等への経済効果。あわせて、要介護者の外出の機会が増える事による、元気や生甲斐の創成。

委託先事業者の声

京都は世界の観光地ですが、歴史ある土地柄の為、たくさんのバリアが存在しています。そのバリアをハード面だけでなく、ソフト面で解消する事により、より多くの方に京都観光を楽しんで頂きたい。そこにあるハードルを少しずつでも越えて行く事が私たちの使命だと感じています。

新規雇用者の声

この仕事は新しい分野の仕事なので、決して楽な仕事ではありませんが、お客様の笑顔と、スタッフのサポートにより日々成長していける、やりがいのある仕事だと思っています。

事業の利用者の声

何年も前に京都へは来た事がありましたが、体を悪くしてからは無理だと思っていました。しかし、楽楽のサポートサービスを利用する事により、また京都に来る事ができ、とても良い思い出ができた上に元気になったような気がします。

今後の事業展開

受け入れ体制の強化を行い、さらに多くの方に同サービスご利用頂く事。また、京都だけではなく、日本全国へ同サービスを発信する事を目指す。



【お客様の笑顔が私のやりがいです】



【京都でお花見！一生の思い出です】

キッズレストランを活用した子育て就労支援事業【鹿児島県】

事業概要

鹿児島県内初のお子様を保育士が預かり、ゆっくりお食事を楽しめるレストランで、約20畳のキッズルームを完備している。当レストランでは、育児中の母親を対象に子育て支援や就労支援の講習会を行い、育児に関する相談や母親同士のコミュニケーションの場を提供する。

委託先

あったらいいな本舗株式会社
(本社:鹿児島県鹿児島市)

事業費

平成21年度 約 3,082万円 (実績)
平成22年度 約 5,309万円 (計画)

雇用創出数

10人

事業開始時期

平成21年8月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 当レストラン利用者の一時的子供預かり保育士
- 主に鹿児島県内産の食材を利用した調理担当
- お客様を接客するホール担当

鹿児島県鹿児島市



地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

鹿児島県 0.35倍 (季節調整値)

雇用創出効果以外の 事業実施効果

- 食育講座や就労支援講習会など、子育て支援や就労支援
- 育児疲れや悩みなどの解消に役立つ母親同士のコミュニケーションの場を提供

委託先事業者の声

今回、委託事業を受け育児に頑張るお母様たちへ安らぎの場を提供することができ、社員一同社会貢献のため努力して参ります。

新規雇用者の声

次に就く仕事は社会に役立つ仕事をと考えていました。私も子育ての経験があるので、お客様の気持ちを考え仕えることが楽しいです。

事業の利用者の声

県内産食材を利用した料理も美味しく、子供たちがキッズルームにいる間はゆっくりと食事が摂れ、親子共々心の癒される場所です。

今後の事業展開

当店独自のイベントや講習会などを開催し、当店の知名度を上げ来店促進を図ります。また、リピート率を上げる様顧客満足度を高めるサービスを行い、自立運営を達成いたします。



【店舗の外観】



【ホールから見えるキッズルーム】



【当店主催の講習会風景】

滞日外国人のことばと医療を支援する人づくり、しごとづくり事業【京都府】

事業概要

滞日外国人が直面する言葉、こころ、制度のバリアをなくすため、プロの医療通訳・翻訳の人材育成を行い、医療通訳体制の充実を図る。

委託先

NPO法人多文化共生センターきょうと
(本社:京都府京都市)

事業費

平成21年度	400万円 (実績)
平成22年度	700万円 (計画)

雇用創出数

6人

事業開始時期

平成21年9月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 医療通訳派遣事業の立ち上げー医療通訳者の養成と派遣(英語・中国語)
京都府内の医療機関へ通訳者を派遣。派遣困難な地域には電話での通訳、翻訳などを行うシステムの立ち上げと医療通訳者の育成。
- 多言語による医療情報の提供(web)(英・中・ポルトガル語等)
webを利用して多言語での医療情報提供、外国人対応の医療者支援、翻訳サポートを行う。

京都府



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

京都府 0.48倍 (季節調整値)



【医療通訳者養成講座】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

- ・日本人でなく外国人人材を医療通訳者として育成することで、多様な人材の能力を生かし、多文化共生分野における新たな人材活用となる。
- ・外国人住民もまた、安心して健康に暮らせる社会づくり、地域づくりをめざし、内なる国際化を進める。

団体代表者の声

医療通訳の存在は、異文化の中で子供を産むお母さんや家族にとって不安を緩和する存在であり、言葉と文化の橋渡しです。私たちは在住外国人や渡航者が多くなった日本の地域社会において新たなニーズとして生まれてきている命にかかわる課題を解決する新事業として「ことばで命を守る専門通訳」の育成に取り組んでいます。新たなスタッフと雇用したことで、新たな事業の基盤整備、実施が可能になっただけでなく団体やスタッフに新しい視点と活気ももたらしてくれています。



【代表 重野亜久里】

新規雇用者の声

医療通訳派遣事業の事業コーディネーターの仕事をしています。始まったばかりの事業で周知には時間がかかりますが、利用者から「通訳者さんと母親学級に参加して言葉の壁がなく安心した」との声をいただいております。もっとたくさんの方の「ことばの壁」を無くし、「安心」を届けたいと思っています。

事業の利用者の声

「通訳者がいなければ母親学級(両親学級)の存在を知りませんでした。」「主人と一緒に母親学級(両親学級)に参加して、通訳者を介して妊娠・出産の体験をし、妊産婦の大変さを実感してくれたことはとても心強く思い大変満足しています。」(セネガル出身の当通訳利用者コメントより)

今後の事業展開

滞日外国人だけでなく、医療観光などを含めた海外からの観光客は今後も増加し、医療通訳のニーズも今後一層高まっていくと考えられます。ビデオ電話やインターネットを利用した通訳対応なども視野に入れ、継続的に通訳派遣を行える事業を目指します。



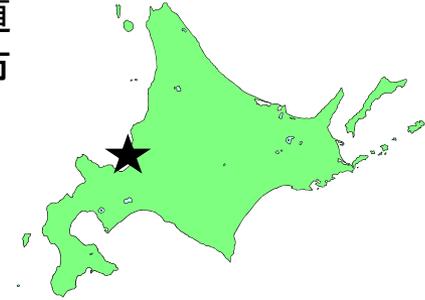
【両親教室にて通訳】

健康・環境等次世代型商品開発・販売促進支援事業【北海道】

事業概要

商品開発ノウハウをもつ民間企業等が健康・環境・国際をキーワードにした地域資源を活用した高付加価値商品(次世代型商品)に対して、感度の高い消費者ニーズと多様な技術シーズを踏まえた商品の改良支援を行うとともに、実際に流通ルートに乗せるためのコーディネートを実施し、次世代型商品の成功事例を蓄積する。

北海道
札幌市



委託先

(財)北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)
(北海道札幌市)

地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

北海道 0.38倍(季節調整値)
(札幌 0.36倍)

事業費

平成21年度 約 1,195万円 (実績)
平成22年度 約 1,323万円 (計画)

雇用創出数

3人

事業開始時期

平成21年9月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 次世代型商品の掘り起こし、選定
- 商品化・販売促進に向けた支援
- 次世代商品の開発や販売促進のための事例集の作成



商品審査会風景

雇用創出効果以外の 事業実施効果

商品審査会のメンバーはバイヤーなどのプロ集団。商品1品1品を商品開発コンセプト、商品パッケージ、量目、味、価格等々消費者ニーズを捉えているかを審査いただき、商品改良やマーケティング戦略の検討に結び付けることができる。

委託先事業者の声

道内の魅力的な商品を、この事業を通してさらに良いもの改良するなどし、道内外に発信していきたい。

新規雇用者の声

食品の流通や販売促進事業に携わった経験を活かしつつ北海道の製造業の様々な課題そして要望を再認識することができ、今後の自己スキルアップに繋げていきたい。

事業の利用者の声

プロの目線での商品評価は今後の商品開発・改良に役立ちました。販路拡大に向けた支援(展示会への無償出品・小売店でのテスト販売等)は今後の販路拡大のきっかけになりました。

今後の事業展開

新規商品の発掘や、バイヤーなどによるプロ目線での商品審査、課題改善策の企業への提案を今後も継続して実施し、バイヤーの高い評価を受けた「次世代型商品」の商品改良・販売促進支援に取り組みたい。



スーパーマーケットトレードショーへの出展(H21)



次世代型商品テスト販売会

NPOよろず支援員派遣事業【秋田県】

事業概要

社会経済の急速な変化や個人の価値観が多様化する中、住民ニーズは多様化し、地域課題解決のためのNPO等の果たす役割は重要性を増している。これら状況を踏まえ、NPO等市民活動団体の情報発信能力向上(IT)、多様な地域課題解決に有効なコミュニティビジネスの普及(CB)、企業の社会貢献活動(CSR)の情報収集と企業とNPO等との協働促進のため、市民活動、IT及び経営等の知識を有する「NPOよろず支援員(IT、CB、CSRの各支援員)」を配置し、NPO等へのきめ細やかな支援を実施する。

秋田県



委託先

特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センター(大館市)・・・(県北地区)
 特定非営利活動法人あきたパートナーシップ(秋田市)・・・(中央地区)
 特定非営利活動法人秋田県南NPOセンター(横手市)・・・(県南地区)

事業費

平成21年度 約 1,516万円 (実績)
 平成22年度 約 3,009万円 (計画)

地域の雇用失業情勢

(事業開始時の有効求人倍率)

秋田県 0.29倍(季節調整値)

雇用創出数

9人

事業開始時期

平成21年6月

新規雇用者が従事する業務の内容

- IT支援員 要請を受けたNPO等の事務所等を直接訪問し、団体HPの作成等IT支援を行う。
- CB支援員 CBの立ち上げ・事業支援等を行う。併せてCBの普及啓発を行う。
- CSR支援員 企業を訪問し、企業の社会貢献活動情報を収集・提供する等、企業とNPO等との市民活動の協働を促進するための活動を行う。

雇用創出効果以外の事業実施効果

NPO等 市民活動団体の情報発信能力向上、多様な地域課題解決に有効なコミュニティビジネス(CB)の普及、企業(の社会貢献活動)とNPO等との協働の促進など

よろず支援員は
秋田のために
まだまだ頑張るぞ！！



委託先業者の声

IT、CB、CSR各支援員が、NPOや企業に入り込んで具体的な支援活動を展開しています。情報を集め、相談に乗り、助言し、つないでいく。そのためには常にスキルアップが必要ですが一番大切なのは熱意かも(よろず支援員 高橋チーフマネージャー)。

新規雇用者の声



地域の課題解決のために頑張っているNPO活動の情報公開を支援しています。(さとうさん)

あきたパートナーシップの各支援員



秋田県の中央地区で活動中の市民団体やNPOのIT支援をしています!よろしくお願いします!(こだまさん)IT)

いくらかでも、皆さんのお役にたてるように頑張ります。(いのうえさん)(CB)

企業と県民がCSRを通じてWIN-WINの関係が構築出来るよう全力を尽くします!(ふじわらさん)(CSR)



企業と市民団体との数多くの協働成果を目指して頑張ります。(はざわさん)



CB支援をしながら、元気な地域づくりを応援するのが自分の役目と考えています。(やつしまさん)



地域の課題解決に向け、企業のCSR活動とNPOを結ぶ橋になりたいと日々頑張っています。(こまつださん)



団体の活動情報発信やコンピューターリテラシーが向上するよう頑張っています。(あだちさん)



人の繋がりや地域資源を大切にするCBを育てていきます。(あさりさん)



秋田県北NPO支援センター。左から、安達さん(IT)、羽澤さん(CSR)、浅利さん(CB)



秋田県南NPOセンター。左から、佐藤さん(IT)、小松田さん(CSR)、八嶋さん(CB)

事業の利用者の声

障がい者の自立支援方法を悩んでいた時に、CB支援員のAさんから何度も助言を受ける内に事業のカタチが見えてきました。様々な支援者とのつながりもでき、現在「チョコット手伝い隊」として高齢者などへの掃除、調理の手伝い、草取りなどを実施し、手作り品の販売なども行っています。(障がい者自立支援の会「ひまわりの会」)

今後の事業展開

この事業によって得たスキルと人脈を活用し、引き続き市民活動やCB、SB(ソーシャルビジネス)を志す人や団体に対して相談や助言などの支援活動をする中で、これら団体などの一層の活躍を期待します。

島原半島の水産資源の有効活用と地域活性化及び雇用の創出事業【長崎県】

事業概要

島原半島では多種多様な水産物が水揚げされているが県内の一部でしか流通しておらず生産者の所得は減少し、水産加工業を含め水産業全体が衰退している。そこで、低未利用魚（規格外のため利用されにくい）を活用して時代のニーズに合った加工品を開発する事で県内外主に首都圏に流通させ島原半島の知名度向上及びブランド化を図る。

委託先

島原海産物加工組合
(長崎県島原市)

事業費

平成21年度	119万円 (実績)
平成22年度	2,142万円 (計画)

雇用創出数

4人

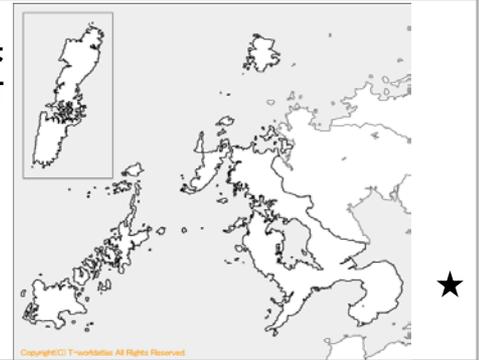
事業開始時期

平成21年10月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 新たな水産加工品の研究開発
- 新商品のニーズ把握及び販路開拓

長崎県
島原市



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

長崎県 0.41倍 (季節調整値)



新商品として開発された
「島原ローストオイルサーディン」
(カタクチイワシ加工品)

雇用創出効果以外の 事業実施効果

- 低未利用魚の有効活用による高付加価値化、生産者の所得向上
- 島原半島の知名度向上による地域活性化
- 核となる商品の開発により受注が大幅に増加し既存施設では生産が追いつかず新たに機器をリースし増産に取り組んでいる。

委託先事業者の声

基金事業により、商品に成りえない低未利用魚に付加価値を付けて商品化するところまで至ることが出来た。事業最終年度まで、新商品開発及び販路開拓一本に専念できる。島原のブランド化商品に向けて道筋が出来た。

新規雇用者の声

島原から世界へ発信できるように、また健康志向派に向けて小魚をまるごと食べれるようにオリーブオイルを使い工夫しました。これからも地元の食材を活かしていきたいと考えています。ひとつ形になったことで今後の新たな水産加工品の研究開発に更なる期待を膨らませています。

事業の利用者の声

缶詰だとオイルだけの味になってしまいがちだが、提案された商品はフレッシュなので魚の味もしっかりして大変美味しい。オードブルとして使ってみたい。(福岡市内一流ホテル総料理長談)

今後の事業展開

新商品開発及び販路拡大により売上高3千万円を目標とし事業の継続と新たな雇用の確保を目指す。



カタクチイワシのオイル漬



新規雇用者4名作業風景

雇用再生七島イ再生支援事業【大分県】

事業概要

大分県国東地域は、国内唯一の「七島イ(畳の原料)」の産地であるが、栽培面積は年々減少し、国産「七島イ」から製作される琉球畳表は、消滅の危機にある。しかし、一方で、本物志向ブーム等の中で、国内唯一となった国東地域の「七島イ」琉球畳表のニーズは増加しており、この時機を捉えて、製織部分分業化等によって「七島イ」琉球畳の振興及び地域の活性化を図るとともに、新たな雇用機会を創出する。

委託先

二豊製畳有限公司
(本社:大分県中津市)

事業費

平成21年度 約 9,371万円 (実績)
平成22年度 約 18,512万円 (計画)

雇用創出数

5人

事業開始時期

平成21年9月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 七島イから琉球畳表への自動機による製織
- 七島イ栽培農家の支援 等

大分県
国東市



地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

大分県 0.45倍(季節調整値)
別府管内 0.40倍(原数値)



地域の人たちと共に七島イの再生を誓う

雇用創出効果以外の 事業実施効果

減少傾向であった国内の七島イ作付面積が本事業の展開によって、平成22年度から増加。
また、小学校廃校舎を利用した製織工場新設など、地域資源を活用した地域密着型の産業振興を展開。

委託先事業者の声

求職者の雇用の場を、後継者不足に悩む農業や、伝統産業の再生に活用できれば、過疎の村発の新たなビジネスモデルになると期待しています。

新規雇用者の声

農業は初めてで当初は大変でしたが、支援農家さんから頼りにされるようになり、また、七島イの再生が今ではやりがいのある仕事だと実感しています。

事業の利用者の声

七島イは、遠からず途絶えると思っていたけれど、二豊製畳さんや、従業員の方の支援のおかげで、がんばる気にもなり昔のような活気のある産地に少しでも近づけるように努力しようと思っています。

今後の事業展開

地域の農家、畳屋、行政等が一体となった、安定的に高品質・多量の国産琉球畳表を生産できる体制を構築することで、事業自立化、国産七島イの復興を果たす。



大きく育った七島イが倒れないようにネットを支えるため、畑の周囲に杭を打ちます。重労働の杭打ちをお手伝いして農家さんに感謝されました



仕上がりの良い七島イ表が出来て思わずにっこり

高画質映像ライブラリー配信事業【宮崎県】

事業概要

宮崎県のような映像が、マスメディアをはじめ多様なメディアで積極的に取り上げられるようにする為の資料映像を、手軽にインターネット上から提供できるシステムを構築し、宮崎の魅力配信します。

委託先

株式会社AVC放送開発
(本社:宮崎県宮崎市)

事業費

平成21年度 約 2,260万円 (実績)
平成22年度 約 5,482万円 (計画)

雇用創出数

8人

事業開始時期

平成21年8月

新規雇用者が従事する業務の内容

映像の撮影、編集、配信するWEBサイトの制作、運営。広報活動の為の番組制作、営業展開。

宮崎県
宮崎市



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

宮崎県 0.39倍 (季節調整値)



日南海岸と鬼の洗濯岩

雇用創出効果以外の 事業実施効果

宮崎の「自然、名所、遺産、文化」などをハイビジョンの高画質映像で撮影しインターネットで配信することにより、宮崎の魅力为全国、世界に伝えている。

委託先事業者の声

インターネット(WEBサイト)上で宮崎のハイビジョン映像をあらゆる人々に配信し、さらなる宮崎のPRを行っていきたいと考えます。

新規雇用者の声

広報番組のロケや風景撮影、サポートなどカメラマンとしてのスキルアップはもちろん、撮影をした映像を編集するなど様々な業務に取り組んでいます。

事業の利用者の声

番組を見て、宮崎の素晴らしさや知らなかった宮崎を再確認・再発見することができました。

今後の事業展開

制作能力を強化して、宮崎県内外に発信する観光ビデオや環境ビデオを定期的に提供(配給)できる体制を整え、公共施設や行政機関などデジタルサイネージ向けの映像制作、配信を推進していきます。



映像ライブラリー配信WEBサイト
「miezo」



スタッフ 川名裕太さん
(ハイビジョンカメラでの撮影の様様)



スタッフ 前田幸江さん
(編集作業の様様)

ICT利活用コミュニティ支援事業【兵庫県】

事業概要

ICTに関する講習会、相談業務、地域SNSの活用促進、地域映像番組づくりなど、ICTを活用したコミュニティ再生、地域活性化を支援する事業を実施する。

委託先

有限会社本家門前屋「デジタル工房本門」
(本社:兵庫県宍粟市)

事業費

平成21年度 約 392万円 (実績)
平成22年度 約 672万円 (計画)

雇用創出数

2人

事業開始時期

平成21年7月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 宍粟地域紹介映像の製作・公開
「しそうの逸話」ムービーの製作、ビデオ動画作成・編集の講習会
- 地域SNS「E-宍粟」での地域情報の発信
地域の歴史、文化、由来、活動、イベントなどの情報発信

兵庫県



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

兵庫県0.43倍(季節調整値)



【「E-宍粟」で発信された「地名の由来」コミュニティ、「しそうの逸話」ムービー、同ムービー鑑賞会の模様、DVDなど】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

地域SNS「E-宍粟」からの地域情報発信とコンテンツ充実が進み地域内外、地域出身者などと新たな交流を生み地域コミュニティの活性化に寄与。特に「しその逸話」ムービーは地域外からも高い評価を受けマスコミでも再々紹介され、宍粟地域の知名度向上に寄与した。

委託先事業者の声

事業内容にマッチしたスキル・知識を持つ人員を雇用でき、雇用者各々自分の特技を活かした仕事に成果を出している。業務を通してSNSなど情報発信・交流技術、動画メディア技術等にも精通し、今後の活躍が期待できる。さらなる地域情報発信やコンテンツ製作を期待する声が高い。

新規雇用者の声

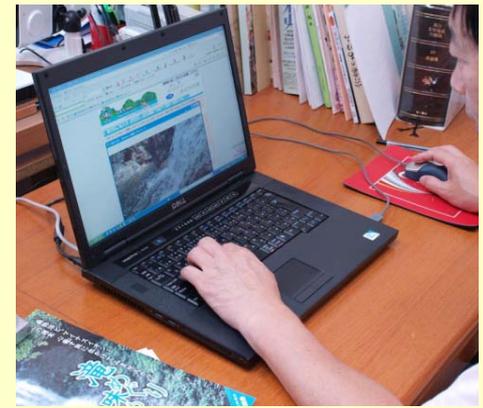
○新規雇用者A氏:「宍粟の元気の一石」と、SNSで地域トピックスを発信しています。コメントや激励などリアルタイムの反応があり、やりがい、元気を読者からもらっています。SNSなどICTツールを駆使し、地域活性につながる発信や仲間づくりの輪拡大を模索していきたい。
○新規雇用者B氏:映像製作を通じて地元の一助となれるのは光栄です。地元でこのような仕事が出てきた事がうれしく、その機会をいただけたことに感謝しています。

事業の利用者の声

地域SNS「E-宍粟」の会員、閲覧者から「知らなかった」「もっと地域の事を知りたい」などの意見や反響が多い。またSNS以外のメディアでの伝達もあり、地域住民・事業者・行政からも活動の継続・拡大を期待する声が高い。

今後の事業展開

地域の映像コンテンツ製作を中心に事業展開を計画。地域の観光拠点や施設の紹介を映像で製作するなど今後のコンテンツ製作需要は期待できる。また、地域ケーブルテレビ用コンテンツとして「しその逸話」映像や地域に残る無形文化財の記録映像製作、イベントの紹介映像製作など、今後、映像コンテンツの「地産地消」推進による地域活性化にもつながる。



【地域情報を発信する 新規雇用者(A)】

「地名の由来」「しその原風景」など地域在住者・出身者に興味深い地域情報を発信。また、「宍粟の滝」「名水」など観光情報も豊富で、閲覧数を拡大している。



【地域の映像製作を進める 新規雇用者(B)】

宍粟の各地に残る謂れや言い伝え、昔話を、その地の風景に挿し絵を混ぜて映像化した「しその逸話」シリーズはSNS内だけでなく、地域外、マスコミからも高く評価されている。

「とちぎ“あちこち”体験ツアー」サイト構築事業【栃木県】

事業概要

三次元計測車両を使用し、栃木県の由緒ある街道沿線並びに近在する観光スポットまでの沿線現況画像データを取得し、ホームページ上で仮想体験型の観光情報を提供する。

委託先

アクリーグ株式会社
(本社: 栃木県小山市)

事業費

平成21年度 約 961万円 (実績)
平成22年度 約 4,535万円 (計画)

雇用創出数

3人

事業開始時期

平成21年12月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 三次元計測車両による街道沿道画像データの取得
- 取得沿道画像の加工・調整
- 街道沿線の観光スポット取材
- 観光サイトホームページのコンテンツ作成
- 沿道画像を連続表示、操作するシステムのプログラミング
- 観光サイトホームページデザイン、レイアウト、まとめ

栃木県



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

栃木県 0.38倍 (季節調整値)



雇用者のデスクでの作業風景

雇用創出効果以外の 事業実施効果

栃木県における観光事業の取り組みを伝えることができる。
また、沿道画像データや観光スポットコンテンツの整理(DB化)ができる。

委託先事業者の声

雇用者3名については、個々に期待以上の質の良い成果をあげてくれている。今後も、当業務を通じて、成長してくれることを大いに期待している。

新規雇用者の声

観光誘客のサイトを作るという大変やりがいのある仕事に携わることができ、大変光栄に思う。これからもよりよい成果をあげられるよう頑張りたい。

事業の利用者の声

沿道画像をインターネットで配信し、街道走行の疑似体験させるという試みは新しく大変面白いと思う。今後の完成形に期待したい。

今後の事業展開

ネット配信した街道沿道画像に、ユーザの興味をもつようなコンテンツを盛り込んでいき、栃木の観光誘客に欠かすことのできないツールに育てていきたい。



業務成果展示会での案内風景



業務成果の画面一部と、成果発表時の
新聞記事(2010.7.14.下野新聞)

インターネットTVによるコンテンツ発信事業【新潟県新潟市】

事業概要

新潟市内の様々な魅力・文化資源を映像化(デジタルコンテンツ)し、映像コンテンツを市内外に向けてインターネット(nitv:にいがたインターネットテレビ)で発信することにより、新潟市に訪れる観光客の増加や産業の活性化に結び付けます。

委託先

にいがたデジタルコンテンツ推進協議会
(新潟県新潟市)

事業費

平成21年度 約 1,653万円 (実績)
平成22年度 約 3,840万円 (計画)

雇用創出数

6人

事業開始時期

平成21年8月

新規雇用者が従事する業務の内容

新潟市内を中心とした地域のイベント、観光情報などの取材・編集、インターネットテレビでの映像配信

新潟県
新潟市



地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

新潟県 0.43倍 (季節調整値)
新潟管内 0.56倍 (原数値)



【nitvホームページ】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

ジャンルを問わず市内の各地区を取材，紹介することで地域の活性化に結びついています。

委託先事業者の声

地域に根ざした番組制作を心がけ，スタッフ共々頑張っています。

新規雇用者の声

旬な新潟の魅力を映像で皆様へお届けできるよう，日々撮影に出ています。撮影スタッフを見かけたらお気軽にお声掛けください。

事業の利用者の声

出身地である新潟の観光情報やイベント情報などが県外からでも映像で見られるので楽しみに見えています。

今後の事業展開

ホームページ掲載料及び広告費等の収入により，自立運営を目指します。



【迫力ある映像がいっぱい】



【時には体当たり取材も】

体験型教育旅行誘致等「交流文化産業」による郷土づくり事業【和歌山県】

事業概要

旧日置川町地域の活性化を目的とした「大好き日置川の会」は、民間・行政団体等により組織され、豊かな自然を生かした体験型教育旅行を推進している。今回、本事業を活用し、専門の事務局スタッフを育成し、地域の農林水産業や伝統文化を活用した体験型教育旅行の受け入れ強化を図る。

委託先

大好き日置川の会
（団体所在地：和歌山県白浜町）

事業費

平成21年度	約 498万円	（実績）
平成22年度	約 881万円	（計画）

雇用創出数

2人

事業開始時期

平成21年8月

新規雇用者が従事する業務の内容

体験型教育旅行の受け入れ窓口として、教育旅行誘致、学校及び地元との調整、受け入れ準備等行っている。

和歌山県
白浜町



地域の雇用失業情勢
（事業開始時の有効求人倍率）

和歌山県	0.51倍	（季節調整値）
田辺管内	0.56倍	（原数値）



【受け入れ農家での体験】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

教育旅行誘致を積極的に行ったことにより、昨年度を上回る受入を予定している。児童生徒の受入を通じ、地域の活気や経済効果につながっている。

委託先事業者の声

本事業のおかげで、当会の核となる事務所を開設出来、スタッフが中心となり地域のまとめ役となり受け入れ態勢を整えつつあります。

新規雇用者の声

事業を実施することで、児童・生徒と地域の方々との交流が始まり、現在最も必要とされる人を思う心の教育、地域に元気をもたらしていることに確信を持ちこの事業を更に拡充していけるように努めたいと考えています。

事業の利用者の声

(先生の声)自分の子どもや孫のようにかわいがってくれ、また、つけてくださいました。本当に頭の下がる思いです。ありがとうございました。

今後の事業展開

現在は、体験プログラム受け入れを団体のみに限っているが、将来的には個人客の受け入れも行い、白浜町への誘客・滞在日数の増加を図りたい。



【間伐体験実施】



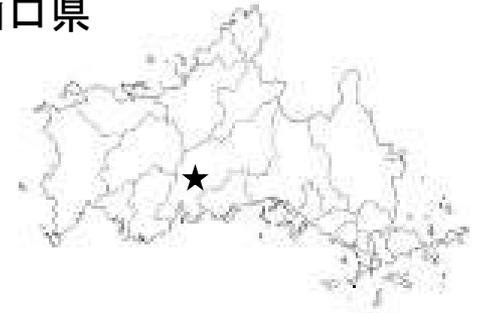
【藍染め体験実施】

「ビジット！山口」国際観光情報発信事業【山口県】

事業概要

- 東アジアをメインターゲットとした外国語版観光情報ウェブサイトの構築
- 体験型観光をテーマとした内容を充実
- 外国人の目線での観光情報を発信するため、留学生等による体験レポートを掲載
- 中国では『百度(バイドゥ)』、韓国では『ネイバー』のリスティング広告を実施し、「日本国・山口」の認知度向上・誘客を促進

山口県



委託先

株式会社BBDOJWEST、株式会社コマーシャルアーツ共同企業体（所在地：山口県下関市）

地域の雇用失業情勢
（事業開始時の有効求人倍率）

事業費

平成21年度 約 2,720万円（実績）
平成22年度 約 2,561万円（計画）

山口県 0.54倍（季節調整値）

雇用創出数

3人

事業開始時期

平成21年6月

新規雇用者が従事する業務の内容

- ウェブサイト制作(プログラム・デザイン等)
- 体験レポート など



【山口県海外用ウェブサイト】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

外国人観光客が山口観光の体験をレポートできるシステムを構築。
外国人の生の声で山口観光を自由に紹介し、紹介ページが累積する
ようにしています。

委託先業者の声

外国人の生の声で山口観光を自由に紹介するなど、外国人の目線
で観光情報の発信を行っています。

新規雇用者の声

○日々勉強！たくさんの方のことを吸収していきたいです！

○海外の方が山口県に興味をもってくれるサイトを
全力で作ります！



事業利用者の声

お問い合わせフォームを利用していただいた海外の方々にアンケート
調査を行っており、大半が「わかりやすい」サイトと好評です。

今後の事業展開

○多くの海外の方々にサイトを繰り返し観てもらえるよう、サイト内容を
充実します。
○リスティング広告の効果的な展開により、アクセス数を伸ばします。



【体験型観光のページ】



【体験レポートのページ】

地域密着型スポーツ振興事業【香川県】

事業概要

本県で活躍している地域密着型スポーツチームが、今後とも県民から応援され、地域のにぎわいづくりにために役割を果たすため、各チームのPR活動、地域貢献活動、誘客促進事業をプロモーションする。

委託先

香川プロスポーツクラブ連絡協議会
(所在地:香川県高松市)

事業費

平成21年度	671万円 (実績)
平成22年度	2,406万円 (計画)

雇用創出数

5人

事業開始時期

平成21年10月

新規雇用者が従事する業務の内容

- スポーツ教室等の開催業務
- ボランティア活動の推進業務
- PR・誘客促進業務
- ボランティアスタッフの募集、運営業務



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

香川県 0.60倍 (季節調整値)



香川プロスポーツクラブ連絡協議会
鍵山 誠 会長

雇用創出効果以外の 事業実施効果

県内5つの地域を代表するプロスポーツクラブ間で、スポーツクラブ共通の課題や成功体験を共有することができました。

委託先事業者の声

この事業を受託することにより、よりきめ細かなサービスが可能になり、ふるさとのチームに貢献し、地域の住民へのアプローチができるようになりました。

新規雇用者の声

○スポーツをとおして子どもたちの健全な育成ができ、夢と希望を与えられる仕事であるので、香川プロスポーツクラブ連絡協議会で働こうと思いました。スポーツ教室やボランティア活動をとおして青少年の健全育成に貢献していきたいです。(サッカーチーム担当:小川氏)

○スポーツをとおして地元に関心を持ちたいと思い、香川プロスポーツクラブ連絡協議会で働こうと思いました。5つのスポーツをとおして香川県が盛り上がってほしいと思います。(野球チーム担当:帯賀氏)

事業の利用者の声

(スポーツ教室参加者)

選手と身近にふれあえ、細かく教えてもらい、ためになった。

普段は聞けないことが身近に聞けて、これからの指導の参考になった。

今後の事業展開

今後も積極的に地域のつながりを大切にして、できるだけ長期間事業として活動し、少しずつ地域に浸透していくよう努めていきます。



【スポーツ教室の様子】

使用済み自動車再資源化推進事業【山形県】

事業概要

これまで廃棄処分されていた使用済み自動車の部品に注目。使用済み自動車の新しい解体手法の開発を進め、未利用部品を取り出し、取り出した部品の再資源化やそれらを利用したリサイクル製品の開発・商品化を行うことにより、資源の有効利用及びリサイクル産業の育成を図る。

委託先

特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター
 (事務所: 山形県山形市)
 (事業場: 山形県東根市、鶴岡市)

事業費

平成21年度 約 2,220万円 (実績)
 平成22年度 約 3,216万円 (計画)

雇用創出数

平成21年度 7人
 平成22年度 8人

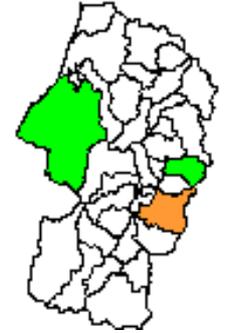
事業開始時期

平成21年7月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 未利用資源を使った製品の企画開発(防災グッズやバッグなど)
- 未利用部品(バンパーなど)を取り出し、破碎しチップ化するなどの再源化作業
- 部品や素材の分別

山形県
 山形市
 東根市
 鶴岡市



地域の雇用失業情勢
 (事業開始時の有効求人倍率)

山形県 0.34倍 (季節調整値)



【ごみゼロやまがた環境展に開発品を出展】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

地域企業や福祉作業所、高等教育機関と連携したリサイクルシステムを構築している。それに伴い二次的雇用も創出されている。

委託先事業者の声

使用済み自動車を社会資源と捉えるとまだまだ手つかずの資源があり、その資源を利活用した商品開発に大きな可能性を感じている。

新規雇用者の声

自動車は身近な存在でありながら、使用済み後は関心が無かったのですが、まだまだ利活用できることを知り日々新鮮な気持ちで取り組んでいます。

連携企業の声

使用済み自動車とは関連する事業ではなかったけれど、その資源価値を知り異分野異業種が参画しての新しい物づくりは興味深い。

今後の事業展開

- 開発された商品、再資源化による資材の販売、並びにさらなる利活用を通じ、異業種異分野との連携を進め社会需要に合った循環型商品の開発と使用済み自動車を通じた地域循環型システムの定着化を図る。
- 地域事業者／地域高等教育機関との連携による地域力向上を目指す。



【使用済み自動車部品の再資源化】



【エコショップ店内にて開発商品展示】

食品リサイクルループを構築し、新たな雇用創出を実現する事業【京都府】

事業概要

京丹後市内の飲食店や宿泊施設から排出される食品残渣を回収し、残渣再生堆肥へ転換して農作物栽培を行うことにより、食品リサイクルループを構築。

委託先

株式会社辻建設(本社:京丹後市)

事業費

平成21年度 約 2,199万円 (実績)
平成22年度 2,200万円 (計画)

雇用創出数

5人

事業開始時期

平成21年8月

新規雇用者が従事する業務の内容

- * 食品リサイクルループ参入業者の開拓(食品排出業者7事業所・農業者2法人1個人)
- * 食品排出業者への食品残渣回収及び処理
- * 残渣による堆肥を使用した水稻・野菜栽培実験
- * 堆肥製造機器のメンテナンス及び堆肥の管理

京都府



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

京都府 0.48倍 (季節調整値)



【堆肥化作業】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

- * 食品排出業者の従業員が生ごみ分別と環境問題への意識が高まる。
- * 地域に食品リサイクルへの理解が浸透。

委託先事業者の声

事業を始め1年余り経過しましたが、各事業所様の協力により実験栽培を実施する事ができました。今期の結果を基に事業の拡大を図り、ループの構築を進めたいと思います。

新規雇用者の声

前職はそれぞれが関連のない職業に就いており、又、新規事業という事もあり試行錯誤を繰り返してきました。結果がすぐに出る事ではないので計画をもって進めて行きたいと思います。

事業の利用者の声

(レストラン ベイクック) この事業に参加することにより、自分の店から出る食品残渣がリサイクルという形になっている事にとっても感心を持ちました。こういったリサイクルループはこれからの社会に必要なだと思います。

(スーパー 株式会社トヨダ) 当社の排出している生ごみが食品リサイクルにつながり、少しでも地域や環境問題に貢献している事が実感できてうれしく思います。これからもさらにゴミ分別を徹底し、食品リサイクルを推し進めていきたいと思います。

(生産者 (有)久美浜商事) 今年の栽培状況をみて次年度の栽培に役立てて行きたいと思います。

今後の事業展開

弊社も含めリサイクルループ参入業者お互いがメリットを共有できる国の再生利用事業計画の認定を取得し、肥料販売も手掛ける。また、食品リサイクル法も今後基準がさらに強化される見通しの中、食品スーパー、旅館、ホテル等への生ごみ処理機の販売、それに伴うメンテナンス収入により自立運営の道を求めるとともに、微力ながら低炭素社会へ貢献も目指す。



【水稲(コシヒカリ)栽培前の元肥(生ゴミ堆肥)の散布】



【事業場内】

雇用再生自然エネルギー利用によるCO₂削減事業【大分県】

事業概要

小規模な発電施設において太陽光等の自然エネルギーにより発電した電力をグリーン電力証書として認証し、販売代行を行う。また、薪等の木質バイオマスを販売し、CO₂削減分をカーボンオフセットとして活用する方法を検討するとともに、事業実施により削減したCO₂量を数値化して公表する。

委託先

特定非営利活動法人
九州・自然エネルギー推進ネットワーク
(所在地:大分県大分市)

事業費

平成21年度 約 770万円 (実績)
平成22年度 約1,540万円 (計画)

雇用創出数

4人

事業開始時期

平成21年10月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 太陽光発電によるグリーン電力証書の販売代行
- 薪の製造・販売及びペレット燃料の販売
- ペレットストーブなどの設置や薪ストーブクラブの運営

大分県



地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

大分県 0.46倍 (季節調整値)



【薪作り】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

グリーン電力証書の販売と木質バイオマスの熱利用により、大分県内のCO₂削減に資する。

委託先事業者の声

CO₂削減効果のある新規事業により大分に新たな雇用を創出するという重大な使命を担っているとの認識を持ち、取り組んでいます。

新規雇用者の声

私たちが今どう行動するかによって未来の環境が変わるとの認識を持ち、自然の中でたくさんの人たちと出会い、学びながら、楽しく働いています。

事業の利用者の声

- CO₂削減という環境価値をグリーン電力証書化することにより活用できるため、新たなメリットがある。
- 良質で低価格のバイオマス燃料を購入できる。

今後の事業展開

グリーン電力証書化の促進とバイオマスボイラーの普及を通じて、利用者の拡大を図っていきたい。



【エコイベントでのペレットストーブの展示】



【当NPO発行グリーン電力マーク】

地域資源「高島市内産建築用木材(スギ)」活用促進に向けた普及事業【滋賀県】

事業概要

県産木材の活用促進および地域の住宅産業の活性化等を図るため、地域資源「高島市内産建築用木材(スギ)」を活用した家づくりに関するセミナーの開催や展示住宅での説明など、情報発信、普及啓発事業を実施する。

委託先

一般社団法人 安曇川流域・森と家づくりの会
(滋賀県大津市)

雇用創出数

1人

事業費

平成21年度 約366万円 (実績)
平成22年度 約694万円 (計画)

事業開始時期

平成21年9月

新規雇用者が従事する
業務の内容

- 展示住宅“もりいえ”の説明(来場者対応、資料・展示物の企画制作等)
- 普及啓発資料(住宅雑誌記事、イベント告知チラシ、ウェブサイト、ニュースレター等)の企画、情報収集・整理、雑誌社との調整等

雇用創出効果以外の
事業実施効果

- 流通システムが未発達な地域資源「高島市内産建築用木材(スギ)」について、本事業において実施する普及活動を通じて認知度向上と需要の顕在化ができ、滋賀県が推進する「県産木材の活用促進」に向けた産業基盤の構築、地域の林業・住宅産業の活性化を図ることが可能となる。
- 地域の森林資源を活用することは、経済性を伴った形で森林の適正な管理を行うことを可能にする。このため、琵琶湖水源の森林整備を持続的可能な形で後押しすることができる。

滋賀県



地域の雇用失業情勢
(事業開始時の有効求人倍率)

滋賀県 0.36倍(季節調整値)



展示住宅見学者への説明

新規雇用者の声

- 失業中でしたが、当事業により雇用機会をいただき感謝しております。
- 地産地消の家づくりの普及啓発事業に携わり、改めて地域にある素材、人材が十分に活かされていないこと気がつきました。“もりいえ”が住宅展示場の枠を超え、地域にある個々の力をつなぐ拠点となり、新たな流れを作ることで雇用や仕事が生まれるのではないかと感じています。

委託先事業者の声

- 当会の課題であった情報発信を充実できました。これは、専属スタッフを雇用したからこそできたことです。本事業を活用したことで、当会の活動は大きく進展したと実感しています。
- 常勤スタッフがいることで、林業や住宅産業の枠を超えて地域の人的ネットワークが広がりました。

事業の利用者の声

- 木をたくさん使った家の気持ち良さを知った。地域産木材で家が建てられることは理に叶っていると思った。
- どの程度の木材がどのような頻度で活用されたら経営として成り立つのか、林業の課題等、源流主義的なことについても知りたいと思った。
- 地域の木材を使い、地域の職人さんに建てていただく家。このような流れが持続的に発展していく活動に参加したいと考えています。

今後の事業展開

- 本事業終了後においても、展示住宅を拠点とした普及啓発活動を継続しつつ、地域の林業・住宅産業活性化の基盤として、地域資源「高島市内産建築用木材(スギ)」の流通支援や、「地域の森とつながるライフスタイル」提供などの事業化を進め雇用を継続したい。
- 当会は、任意団体として事業を行ってきたが、雇用の受皿として自立・継続的な事業運営体制を強化するため、平成22年3月に法人化(一般社団法人)した。今後も、いっそう責任ある事業運営を行いたい。



住まいづくりセミナーの開催



森林でのワークショップ

高知県ふるさと雇用再生キャリア教育推進事業【高知県】

事業概要

地域産業や地元企業への理解を深め、次世代を担う人材を育成する「地域産業担い手人材育成事業」を推進するため、高校生、大学生の企業実習等を受け入れる協力企業の開拓や、取り組み内容の情報発信、事例集の作成、事業の広報等を行う。

委託先

ネットヨタ南国 株式会社 ビスタワークス研究所
(本社:高知県高知市)

事業費

平成21年度 約 650万円 (実績)
平成22年度 約 1,577万円 (計画)

雇用創出数

3人

事業開始時期

平成21年9月

新規雇用者が従事する業務の内容

- 企業実習を受け入れる協力企業及び生徒・学生への取材
- 企業紹介及び取り組み事例のホームページの作成
- 事例集の作成等

高知県



地域の雇用失業情勢 (事業開始時の有効求人倍率)

高知県 0.42倍 (季節調整値)



左上【ホームページ「まなともネット」】
右下【企業や事例を紹介する冊子】

雇用創出効果以外の 事業実施効果

- 将来の地域産業を担う生徒・学生の地元企業、産業の理解促進
- 生徒・学生に向けての企業の魅力や情報発信

委託先事業者の声

この事業が高知を担う若者が地元企業の魅力や想いを知り、社会が人づくりの必要性を認識し始める「きっかけ」となり、新しい連携が生まれてきています。

新規雇用者の声

この事業に携わり、私自身高知の魅力を再発見し高知が大好きになっています。日々勉強と挑戦の連続で少しずつ成長を感じている。

事業の利用者の声

高知にこれほどたくさんの素晴らしい企業があるとは知りませんでした。これから積極的に職場体験やインターンシップに参加したいと思います。

今後の事業展開

- キャリア開発を目的としたインターンシップ等のコーディネート、セミナーの開催
- 人と組織の能力開発に関する研究および講演や研修事業 など



【取材中のスタッフAさん(緑の制服)】



【取材中のスタッフBさん(緑の制服)】